

## 技術のおたずねにこたえて

【おたずね】ヒラタケ周年栽培を始めて10カ月になります。最近収量が減り、形も悪くなりました。原因と対策を教えてください。

(N市, T生)

炭酸ガス濃度が高いときに生じるヒラタケの症状である。

以上の結果から、この施設の不振は炭酸ガス濃度が高いことから生じたものであることが明らかです。

この施設では熱交換型の換気扇を設置しているのですが、これを分解してみたところ、熱交換を行う部分(3mmおきぐらいにアルミニウム板のフィンが付着させたヒートパイプ.....ラジエーター様のもの)のフィンの間げきが附着物によってふさがれていることが分かりました。この附着物は、多分加湿器から噴霧された水から析出したものと思われます。この施設では、操業開始以後、1度も換気扇の掃除をしたことがないということです。

したがって、対策は、こまめに換気扇の掃除を行うこと、につきます。

(林産試験場 特殊林産科)

【おこたえ】ご相談を寄せられた方の施設を調べてみたところ、次のことが分かりました。

### 1. 名室の炭酸ガス濃度が高い。

大気中の炭酸ガス濃度は0.03%ですが、この施設内の濃度は、培養室 0.6 ~ 0.8 % , 芽出し室 0.9 ~ 1 % , 生育室 0.5%といずれの部屋も異常な高さとなっている。

2. 生育中のヒラタケは傘が小さく、色も青く変色し、茎が長くしかも曲がりくねり、肉質にしまりがないため株立ち数が多いのに目方は軽い、という症状が多く見受けられる。これは換気が足りず、